

令和8年10月2日

3年生保護者のみなさま

刈谷市立富士松中学校
校長 河合 哲也

令和8年度全国学力・学習状況調査の調査結果について

白露の候 保護者のみなさまには、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて、4月22日（水）から4月24日（金）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が文部科学省から届きました。

つきましては、下記のとおり調査結果の取り扱いに関する方針と本校の結果の概要をお知らせします。なお、お子様の結果につきましては、先日の三者懇談会において個人票を配付しましたので、あわせてご覧ください。

記

1 調査結果の取り扱いに関する方針

文部科学省及び愛知県教育委員会は、結果の公表について「本調査により測定できるのは学力の特定の一部分であること、学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえるとともに、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針をとっています。本校もその方針を受けて、教科の学習状況と学習・生活習慣等の状況について、概要を報告させていただきます。

2 本校（3年生）の結果の概要

国 語	・満足できる状況であるが、伸ばしたい点がある。 ・観点別では「知識・理解」「思考・判断・表現」のいずれも高い。 ・表現の工夫とその効果について、読み手からの助言を踏まえ、よい点や改善点を見いだす力が身に付いている。 ・国語の授業で、文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うことができる力を伸ばしたい。
数 学	・満足できる状況であるが、伸ばしたい点がある。 ・観点別では、「知識・理解」「思考・判断・表現」のいずれも高い。 ・「技能」の観点では、起こり得る場合を樹形図や二次元の表を利用するなどして整理し確率を求める力が身に付いている。 ・数学の授業で、数学的に表現したことを事象に即して解明し、問題解決の方法を数学的に説明することができる力を伸ばしたい。
英 語 聞くこと 読むこと 書くこと	・満足できる状況であるが、伸ばしたい点がある。 ・観点別では「知識・理解」「思考・判断・表現」のいずれも高い。 ・「知識・技能」の項目では、日常的な話題について、話を聞き、概要を捉えることができる力が特に身に付いている。 ・英語の授業で、社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書く力を伸ばしたい。
英 語 話すこと	・満足できる状況であるが、伸ばしたい点がある。 ・音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能が特に身に付いている。 ・日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話す力を伸ばしたい。
生 徒 質 問	・ほとんどの生徒が、朝食を毎日食べる、毎日同じくらいの時刻に起床や就寝をするなど、規則正しい生活ができています。 ・自分の学級で、人と違う意見を言っても否定されないと思っている生徒が多い。 ・将来の夢や目標をもっている生徒が多い。 ・先生は、あなたのよいところを褒めてくれていると思っている生徒が少ない。また、困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できと思っている生徒が少ない。よって、先生と生徒の信頼関係をより築いていきたい。 ・普段（月～金曜日）、1日当たりどのくらいの時間、スマートフォンやタブレット、ゲーム機、テレビ等でSNSや動画視聴をしている時間で、4時間以上の生徒が3割であった。

*無回答率が全国平均より少なく、前向きに取り組もうとする姿勢がうかがえました。

3 その他

- ・個人票の見方について質問がありましたら、担任までご相談ください。
- ・英語「話すこと」を含む本校の概要につきましては、10月上旬に改めてお知らせします。